

令和 2 年 度 着 手

団 体 営 土 地 改 良 事 業 計 画 書

池 田 清 水 谷 地 区 区 画 整 理 事 業

【 農 地 等 高 度 利 用 促 進 事 業 】

(令 和 7 年 度 第 2 回 変 更)

池 田 町

変 更 理 由 書

I. 変 更 の 内 容

1. 地 積

現 況 単位：ha

地 目 換地区名		田	畑	その他	道水路敷	計
全区	変 更 前	14.0	0.0	0.0	2.0	16.0
	変 更 後	13.5	0.0	0.2	2.2	15.9
	増減 (△)	△ 0.5	0.0	0.2	0.2	△ 0.1
計	変 更 前	14.0	0.0	0.0	2.0	16.0
	変 更 後	13.5	0.0	0.2	2.2	15.9
	増減 (△)	△ 0.5	0.0	0.2	0.2	△ 0.1

計 画 単位：ha

地 目 換地区名		田	畑	その他	道水路敷	計
全区	変 更 前	12.9	0.0	0.1	3.0	16.0
	変 更 後	12.2	0.2	0.2	3.3	15.9
	増減 (△)	△ 0.7	0.2	0.1	0.3	△ 0.1
計	変 更 前	12.9	0.0	0.1	3.0	16.0
	変 更 後	12.2	0.2	0.2	3.3	15.9
	増減 (△)	△ 0.7	0.2	0.1	0.3	△ 0.1

2. 主 要 工 事 計 画

区画整理事業

項 目		変 更 前	変 更 後	備 考
全区	整地工	12.9 ha	12.2 ha	0.7 haの減
	道路工	3.01 km	2.73 km	0.28 Kmの減
	用水路工	4.72 km	4.16 km	0.56 Kmの減
	排水路工	1.98 km	2.37 km	0.39 Kmの増
	暗渠排水工	12.9 ha	0.8 ha	12.1 haの減

3. 事業費 (千円)

区分	変更前	変更後	増減
事業費	400,000	460,000	60,000
事務費	0	0	0
計	400,000	460,000	60,000

4. 工事予定期間

着工 (")
令和 2 年度
(")
完了予定 令和 7 年度

II. 計画変更を必要とする理由

1. 事業施行に係る地域の変更

- ・土地利用計画の見直しにより、農用地の一部を編入及び除外する。

2. 主要工事の変更

(単位：千円)

【工法変更】

整地工	当初、区画嵩上げにより客土材を70,000m ³ 必要とされていたが、嵩上げをしない切盛区画において、掘削施工中に粘性土が確認され、切盛田には適さないと判断したことによる客土量の増。	1.0式	15,000
道路工	堂谷川を農業用機械が横断するには県道を通行する必要があり、県道への進入の際には通行車両との危険性があるととも県道を汚してしまう等の問題が発生していた。 農道に堂谷川の横断工を取り付けてほしいとの地元要望があったため床版橋を追加したことによる増。	1.0式	24,000
	舗装のひび割れ箇所が多く、当初見込んでいた撤去運搬等が増えたことによる増。	1.0式	16,000
用水路工	資材等高騰による増	1.0式	24,660
排水路工	一部区画において山腹からの湧水が確認されたことから、対策工として開水路を設置し水田への流入を防止することによる増	1.0式	21,000

【事業量変更】

整地工	土地利用計画の見直しにより、一定地域の減	A= △0.7ha	△ 10,484
道路工	土地利用計画および区画形状の見直しにより、道路延長の減	L= △282.9m	△ 2,319
用水路工	土地利用計画および区画形状の見直しにより、用水路延長の減	L= △561.5m	△ 12,586
排水路工	土地利用計画および区画形状の見直しにより、排水路延長の増	L= 387.9m	12,238
暗渠排水工	土地利用計画の見直しにより、暗渠排水工の減	A= △12.1ha	△ 28,470
測量試験費	事業量変更による増	1.0式	8,493
換地費	区画整理面積の減に伴う減	1.0式	△ 7,532

3. 事業費の変更 (千円)

自 然 増 減	0
工 法 変 更	100,660
事 業 量 変 更	△ 40,660
計	60,000

目 次

第 1 章 目 的	1
第 2 章 地 域 及 び 地 積	1
第 1 節 地 域	1
第 2 節 地 積	1
第 3 章 現 況	1
第 1 節 気象及び海象	1
1 . 一般気象	1
2 . 特殊気象	2
3 . 海 象	2
第 2 節 土地状況	2
1 . 地形、土壌及び侵食の程度	2
2 . 土地分類	3
3 . 土地利用の状況	3
4 . 土地所有の状況	3
第 3 節 水利状況	4
1 . 用水状況	4
2 . 排水状況	7
3 . 河川状況	9
第 4 節 道路概況	10
1 . 道路概況	10
2 . 主要道路一覧表	11
第 5 節 地域農業の概況	11
1 . 産業別就業人口	11
2 . 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況 並びに専兼業別農家数	11
3 . 動力農機具及び主要家畜頭数	11
4 . 主要作物作付状況	12
5 . 農業の動向	12
第 6 節 地域環境の概況	12
第 4 章 一般計画	13
第 1 節 事業計画の要旨	13
1 . 要 旨	13
2 . 事業別面積	13

第2節	営農計画及び土地利用計画	13
1.	営農計画の概要	13
2.	土地利用区分	13
3.	作付方式	14
4.	生産計画	14
5.	労働改善計画	15
6.	級地別土地利用区分	15
7.	土地配分計画	15
第3節	用水計画	16
1.	計画基準年	16
2.	計画かんがい方式	16
3.	計画用水系統	16
4.	計画用水量	17
5.	水源計画	18
第4節	排水計画	19
1.	計画基準雨量	19
2.	計画排水方式	19
3.	計画排水系統	19
4.	計画排水量	20
5.	排水対策	20
6.	たん水検討	20
第5節	道路計画	21
1.	道路及び索道	21
2.	路線配置図	21
第6節	農用地造成計画	22
1.	農用地造成計画	22
2.	土壌改良	22
第7節	洪水調節計画	22
1.	計画基準雨量	22
2.	計画洪水量及び調節量	22
3.	貯水池	22
4.	洪水調節検討	23
5.	管理計画	23
第8節	干拓計画	23
第9節	農用地整備計画	24
1.	区画整理	24
2.	暗渠排水	25
3.	客土	25
4.	農地保全	25

第10節 老朽ため池改修計画	26
1 . 洪水吐改修計画	26
2 . 堤体補強計画	26
3 . 取水施設改修計画	26
第 5 章 主要工事計画	27
第1節 用水施設	27
1 . 貯水池	27
2 . 頭首工	27
3 . 揚水機	27
4 . 用水路	27
5 . その他かんがい施設	27
第2節 排水施設	28
1 . 排水水門	28
2 . 排水機	28
3 . 排水路	28
4 . その他排水施設	28
第3節 道路及び索道	29
1 . 道 路	29
2 . 索 道	29
第4節 農用地造成	29
1 . 農用地造成	29
2 . 土壌改良	30
第5節 洪水調整施設	31
1 . 貯水池	31
2 . 頭首工及び導水路	31
第6節 干拓施設	31
1 . 堤防	31
2 . 潮止め	31
3 . 付属施設	31
4 . 埋立	32
第7節 農用地整備施設	32
1 . 区画整理	32
2 . 暗渠排水	32
3 . 客土	33
4 . 除礫	33
5 . 農地保全	33

第8節 老朽ため池改修施設	34
1.貯水池	34
2.堤体補強施設	34
第6章 附帯工事計画	34
第7章 工事の着手及び完了の予定時期	34
第8章 環境との調和への配慮	34
第9章 換地計画の概要	35
第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方	35
第2節 換地区の設定	35
1.換地区の名称、所在、面積	35
2.換地区を設定する理由	35
第3節 換地計画樹立の基本方針	35
1.従前の土地の地積の基準	35
2.用途別予定地積	36
3.農用地集団化の方針	37
4.非農用地の換地方法	37
第4節 土地の評価及び清算の方法	37
1.評価の方法	37
2.清算の方法	37
第5節 換地計画樹立の年度計画	37
第6節 換地処分 of 時期に関する特則	38
第10章 事業費の総額及び内訳	39
第11章 効 用	40
第12章 関連する事業	40
第13章 現況・計画図面	40

第 1 章 目 的
変更なし

本地区は、池田町の北東部に位置し、清水谷川に隣接した豊かな自然環境に囲まれた穀倉地帯である。本地区の基盤整備は、昭和45年に共同施行で一次整備がなされたが、ほ場は10～30 a 区画と狭小で、かつ地耐力が低いと、大型農業機械を導入できない状況である。また、湿田農地のため、水田畑利用ができず農地の汎用化が図れない状況である。さらに、用排水施設の老朽化及びほ場の排水不良が著しいため、農業経営の合理化が著しく阻害されている。

そのため本事業により区画整理及び、暗渠排水による農地の汎用化を図り、比較的規模があり、営農の効率化が図れる受益は用水のパイプライン化を図り、用排水施設の改修により、用水不足を解消し、水配分の合理化を図る。

以上の整備により、担い手による農地利用集積を促進し、効率的で安定した農業経営を確立し、安定した営農体制を目指す。

第 2 章 地域及び地積

第 1 節 地 域
変更なし

(第 1 表)

事 業 名	地 域
区 画 整 理	池田町 : 清水谷、柿ヶ原 地係

第 2 節 地 積

(令和4年10月)

令和7年10月

(第 2 表)

事 業 名	現況地目 市町村名	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
区画 整理	(") 池田町	(14.0) 13.5	(") —	(") —	(") —	(2.0) 2.4	(16.0) 15.9	
計		(14.0) 13.5	(") —	(") —	(") —	(2.0) 2.4	(16.0) 15.9	

第 3 章 現 況
第 1 節 気象及び海象
1. 一般気象
変更なし

(第 3 表-1)

観測所名	今庄観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	H18年～H27年	5 月～9 月	1 0 月～4 月		
平 均 気 温 (℃)		21.5	6.9	13.0	
降 水 量	平均 (mm)	1,019	1,632	2,651	
	基準年 (mm)	—	—	—	
降水日数	平均 (日)	58	117	175	
	基準年 (日)	—	—	—	
根 雪 期 間		12 月 ～ 3 月		59 日間	
無 霜 期 間		4 月 ～ 11 月		262 日間	
最 多 風 向	S (5 月～9 月)	最大風速		15.8 m/s	発生日：平成25年10月16日

2. 特殊気象

変更なし

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
今庄観測所																
観測期間	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
S61年～H27年																
最大日雨量 (mm)	141	H16. 10. 20	1/17	140	H25. 7. 29	1/16	138	H23. 9. 21	1/13	137	H10. 9. 22	1/13	131	H18. 7. 18	1/9	
最大時間雨量 (mm)	63	H10. 8. 7	1/28	61	H24. 9. 6	1/23	60	H19. 8. 23	1/21	58	H27. 10. 2	1/16	49	H2. 9. 13	1/7	
最大4時間雨量 (mm)					記 録 な し											
最大連続雨量 (mm)	375	H18. 7. 5～ H18. 7. 21	1/103	329	H2. 9. 12～ H2. 9. 20	1/40	273	H25. 7. 29～ H25. 8. 2	1/13	248	H7. 5. 11～ H7. 5. 17	1/ 8	243	H7. 8. 10～ H17. 8. 18	1/ 7	
最大連続干天日数 (日)	41	H6. 7. 8～ H6. 8. 17	1/136	33	H18. 7. 30～ H18. 8. 31	1/37	25	H22. 7. 16～ H22. 8. 9	1/9	22	H14. 5. 20～ H14. 6. 10	1/7	21	H8. 7. 24～ H8. 8. 13	1/4	

3. 海 象

変更なし

(第3表-3)

観測所名	観測期間	年～年	既往最高潮位	さく望平均満潮位	上下弦平均満潮位	平均潮位	上下弦平均干潮位	さく望平均干潮位	既往最低潮位	備 考
実 測 値										該 当 事 項 な し

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑 ・ そ の 他										受益地標高 (m)	備考
	傾斜区分	1/1000 以下	1/1000 (1/100	1/100 (1/20	1/20 (1/11.5	1/11 以上	計	3° 以下	3° (8°	8°～15°			15° (20°	20° 以上	計	最高	最低		
区画整理	面積 (ha)	(")	(14.0)	(")	(")	(")	(14.0)	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	
	比率 (%)	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	
	面積 (ha)																		
	比率 (%)																		
計	面積 (ha)	(")	(14.0)	(")	(")	(")	(14.0)	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")				
	比率 (%)	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")	(")				

(第4表-1-2)

項目 土壌統(区)名	土 壌 区 分 一 覧 表										面 積 (ha)			備考
	土 壌 断 面							堆積様式	母材	事 業 名				
	色	腐植	レキ層	酸化沈殿物	土 性					泥炭層 黒泥層 及びグライ層	区画整理	計		
					表土	下 層 土								
					一層	二層	三層							
(") E-42	(") Y/Y	(") なし	(") なし	(") 糸根雲状含	(") CL	(") CL	(") CL	(") 有	(") 沖積世	(") 非固結水成岩	(16.0) 15.9		(16.0) 15.9	
計											(16.0) 15.9		(16.0) 15.9	

変更なし

(第4表-1-3)

事業名	区 分	土 壌 の 流 亡 率				年 平 均 流 亡 速 度				ガリ侵食程		備考
		0%	0%～25%	25%～50%	50%以上	0mm	3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積 (ha)				該 当 事 項 な し							
	比率 (%)											

2. 土地分類

変更なし

(第4表-2-1)

市町村名	級地別	農 用 地 造 成										計 (ha)	備 考
		二 級 地				三 級 地				四 級 地			
		※ (ha)	3° ～8° (ha)	8° ～12° (ha)	12° ～15° (ha)	※ (ha)	15° ～20° (ha)	20° ～25° (ha)	25° ～30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)		
					該 当	事 項	な し						※は傾斜 以外の要 因による もの

変更なし

(第4表-2-2)

市町村名	級地別	干 拓					備 考
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	
				該 当 事 項 な し			

3. 土地利用の状況

(令和4年10月)

令和7年10月

(第4表-3)

事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山 林		採 草 放 牧 地	原 野	そ の 他	計 (ha)	備 考
		水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	茶 園 (ha)	そ 樹 の 園 他 地 (ha)	用 材 林 (ha)	薪 炭 林 (ha)					
区画整理	(") 池田町	(14.0) 13.5	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(2.0) 2.4	(16.0) 15.9	
合 計		(14.0) 13.5	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(2.0) 2.4	(16.0) 15.9	

4. 土地所有の状況

(令和4年10月)

令和7年10月

(第4表-4)

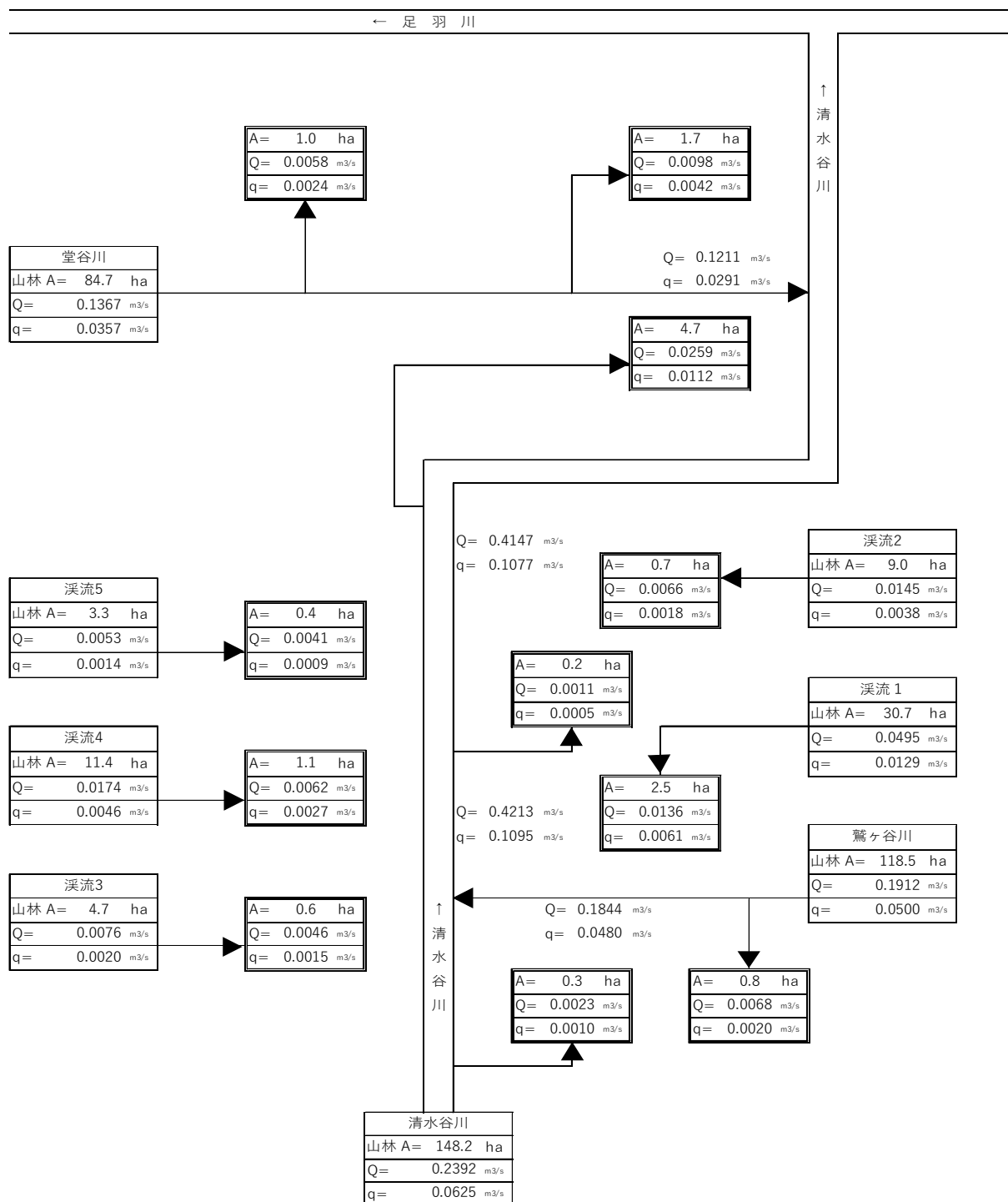
事業名	所 有 別 区 分	民 有 地	国 有 地	県 有 地	市 町 村	土地改良区	計	備 考
区画整理	面 積 (ha)	(14.0) 13.5	(") —	(") —	(2.0) 2.4	(") —	(16.0) 15.9	
	受 益 者 数 (人)	(42) 41	(") —	(") —	(") —	(") —	(42) 41	
	筆 数 (筆)	(179) 173	(") —	(") —	(86) 92	(") —	(") 265	
	権 利 関 係	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	
	備 考	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	
	面 積 (ha)							
	受 益 者 数 (人)							
	筆 数 (筆)							
	権 利 関 係							
	備 考 (関係戸数)							
合 計	面 積 (ha)	(14.0) 13.5	(") —	(") —	(2.0) 2.4	(") —	(16.0) 15.9	
	受 益 者 数 (人)	(42) 41	(") —	(") —	(") —	(") —	(42) 41	
	筆 数 (筆)	(179) 173	(") —	(") —	(86) 92	(") —	(") 265	
	権 利 関 係	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	
	備 考	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	

第 3 節 水利状況

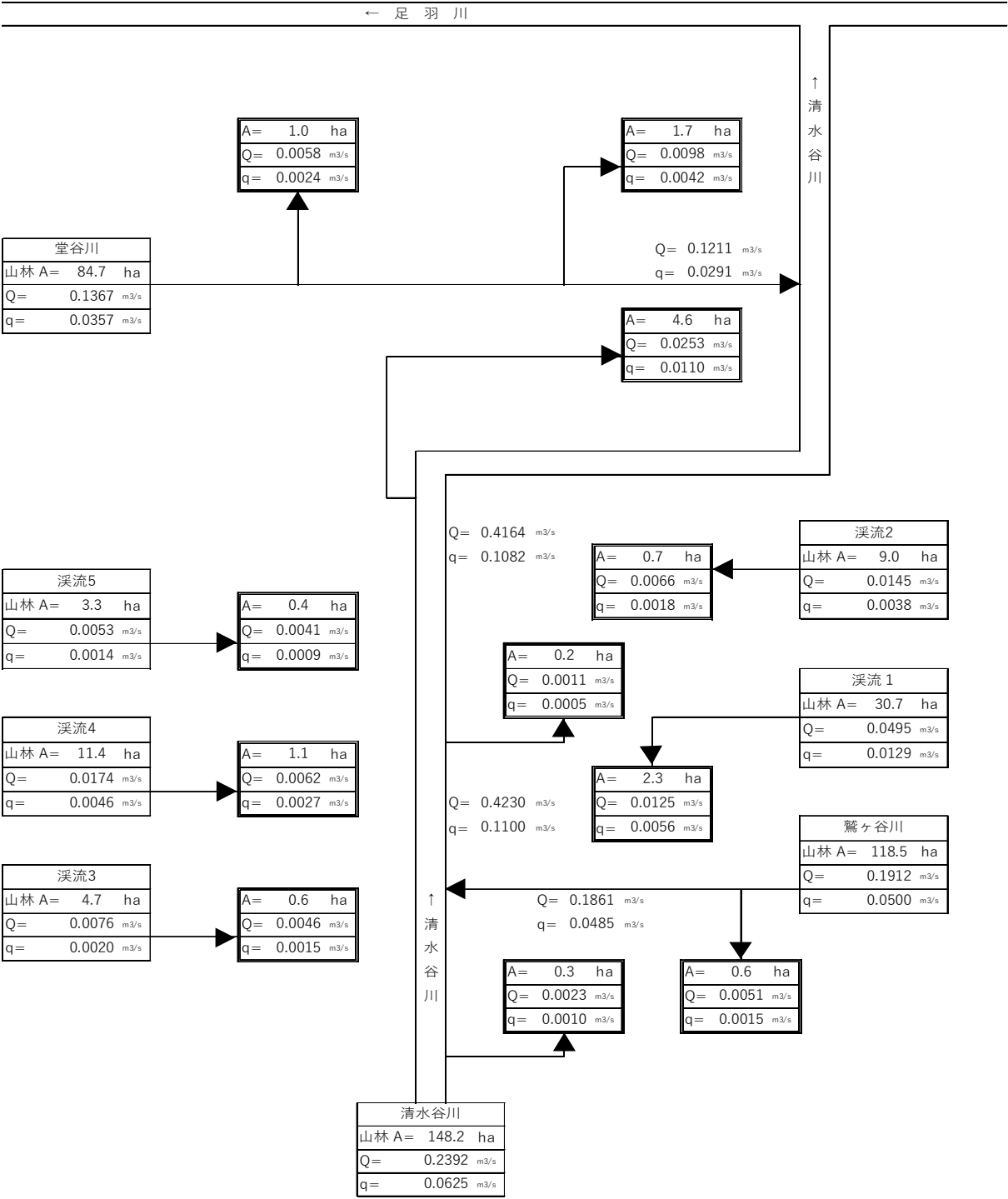
1. 用水状況 変更なし

地区の用水は、一級河川足羽川や清水谷川などの各河川や溪流水を用水源としており、自然取水している。近年、用水施設の経年的劣化による漏水等により、用水供給が不安定で水の有効利用が図られていない。

変更前



変更後



2. 用水施設
(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		慣行水利権		その他		延べ 取水量	備考
		500ha以上		50～100ha		50ha未満									
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m ³ /s	箇所	m ³ /s	m ³ /S		
	貯水池	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
	井 堰	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
	自 然 取入口	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) 10	(14.0) 13.5	(〃) 10	(14.0) 13.5	(〃) 10	(0.0868) 0.0834	(〃) —	(〃) —	(0.0868) 0.0834	河川及び 渓流水
	揚水機	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
	その他	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
	計	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) 10	(14.0) 13.5	(〃) 10	(14.0) 13.5	(〃) 10	(0.0868) 0.0834	(〃) —	(〃) —	(0.0868) 0.0834	
合 計		(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) 10	(14.0) 13.5	(〃) 10	(14.0) 13.5	(〃) 10	(0.0868) 0.0834	(〃) —	(〃) —	(0.0868) 0.0834	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名又は 箇所 数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新 設 年 又は更新年	改 修 を 必 要 と す る 理 由	備 考
区 画 整 理	貯水池	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
	井 堰	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
	自 然 取入口	(〃) 10	(14.0) 13.5	(〃) BF	(〃) 300	(〃) S. 45	(〃) 区画整理及び老朽化による改修	
	揚水機	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
	用水路	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
	その他	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
	計	(〃) 10	(14.0) 13.5					
合 計		(〃) 10	(14.0) 13.5					

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

変更なし

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現況 必要水量 (千m ³)	不足水量				平均 減産量		備考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量		作物名	減産量(t)	
				平均(m ³ /s)	基準年(m ³ /s)	平均(千m ³)	基準年(千m ³)			
			該 当 事 項 な し							
	計									
合 計										

(イ) その他の被害状況

変更なし

(第5表-3-2)

事業名	時 期 別	かんがい 面積(ha)	水 温 (°C)		水 質	被 害 量(t)	備 考
			最 高	最 低			
			該 当 事 項 な し				

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

変更なし

(第5表-3-3)

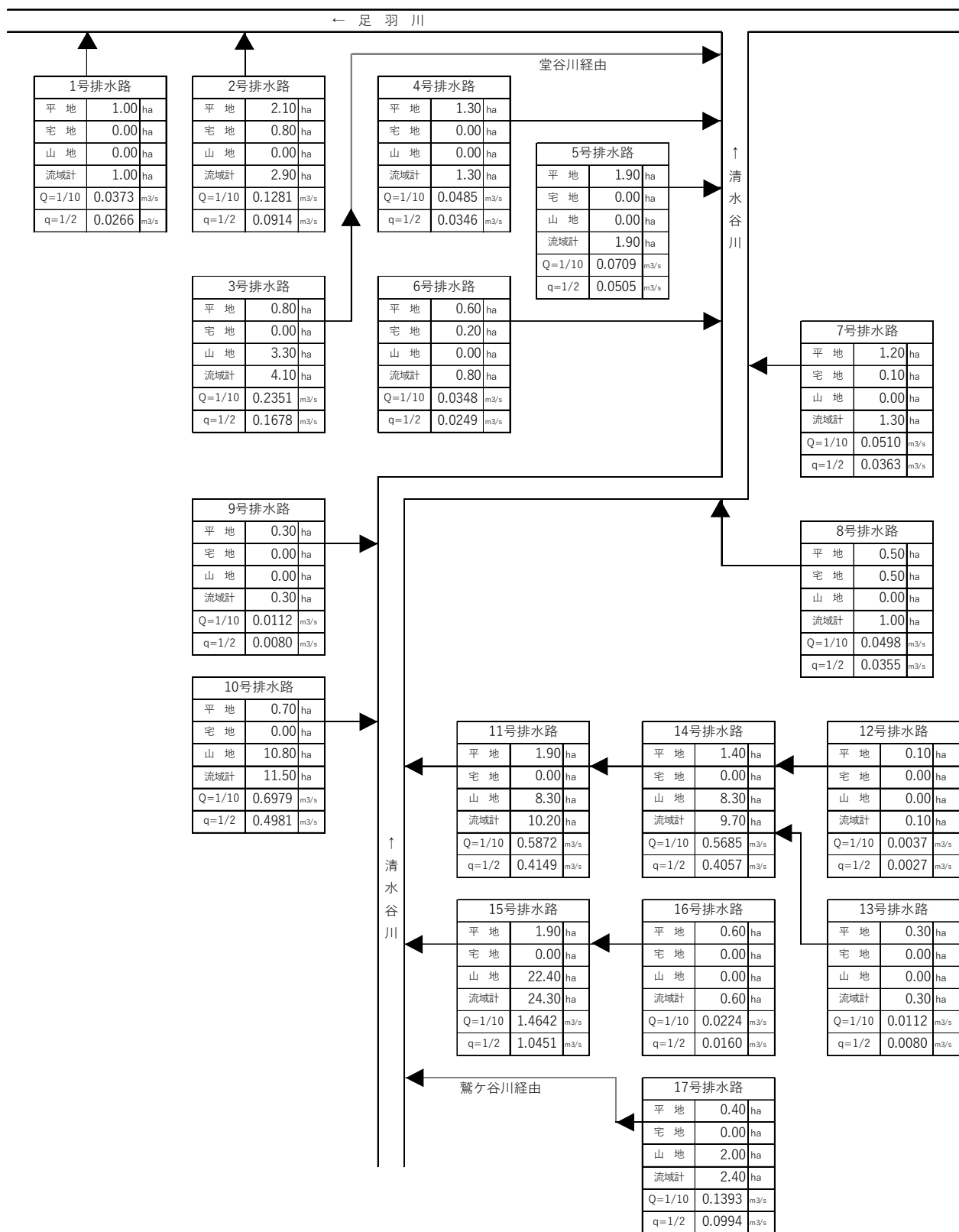
事業名	想 定 被 害 面 積 (ha)				想 定 被 害 額 (百万円)						備 考
	田	畑	その他	計	作 物	農 地	農業用 施設	公 共 施設	家 屋 その他	計	
					該 当 事 項 な し						
合計											

2. 排水状況

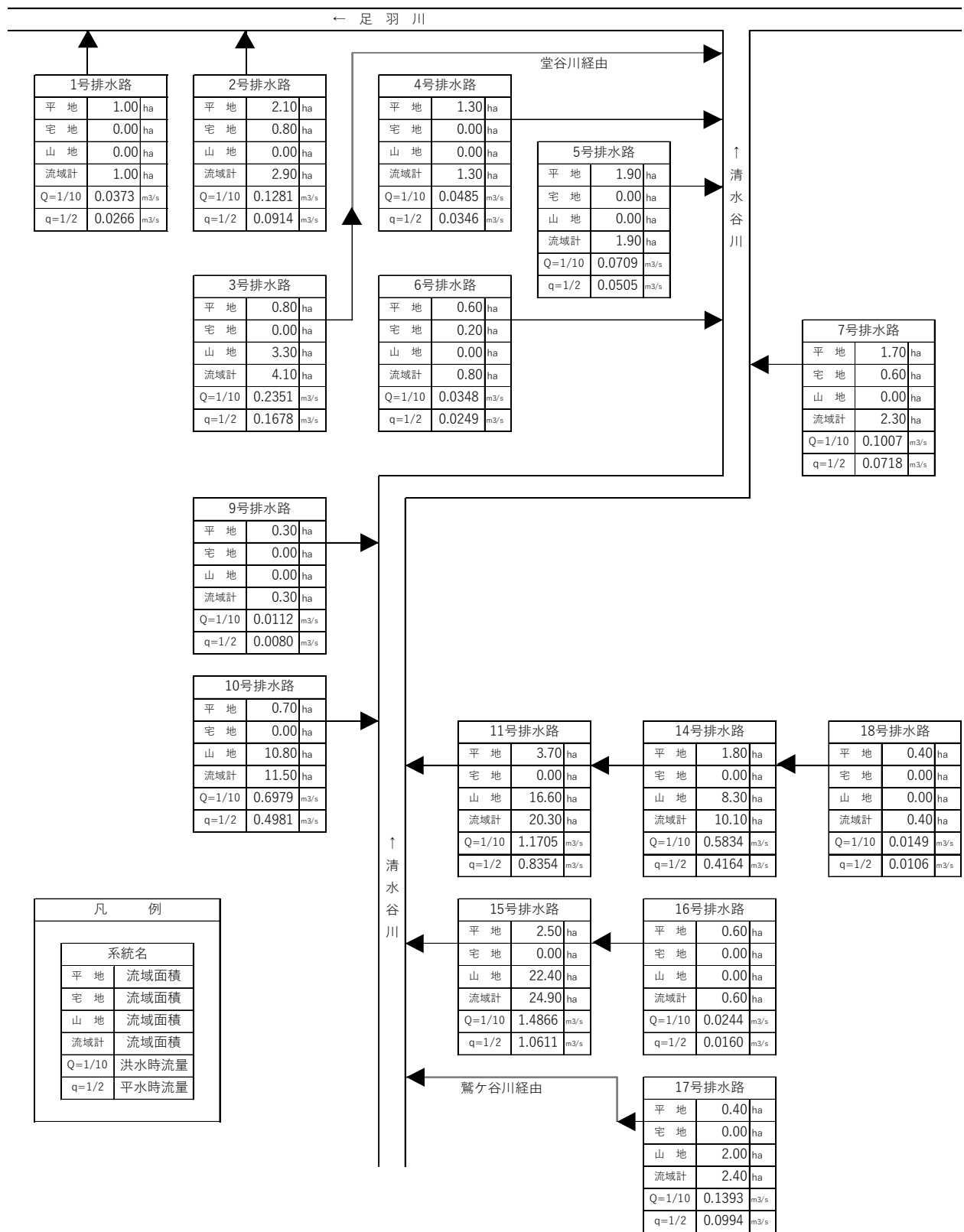
変更なし

地区の排水は、小排水路から河川に自然排水しているが、排水施設の機能低下や劣化・損傷等による通水阻害を招いている状況である。

変更前



変更後



(2) 排水施設
(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項 目		排 水 面 積						計		排水慣行 (^m ³/s)	現況排水 能 力 (^m ³/s)	備考
			500ha以上		100～500ha		100ha未満						
	施 設 名		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha			
区 画 整 理	自 然	排 水 路	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(13) 12	(14.0) 13.5	(13) 12	(14.0) 13.5	(〃) 4.161	(〃) 4.161	
		水 門	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
	機 械	排 水 機	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
		水門及び排水機	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
		排水路及び排水機	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	
	計		(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(13) 12	(14.0) 13.5	(13) 12	(14.0) 13.5	(〃) 4.161	(〃) 4.161	
	合 計		(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(13) 12	(14.0) 13.5	(13) 12	(14.0) 13.5	(〃) 4.161	(〃) 4.161	

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-5)

事業名	項 目		施設名又は 箇 所 数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年又は 更新年	改修を必要 とする理由	備考
	施 設 名								
区 画 整 理	自 然	排 水 路	(13) 12	(14.0) 13.5	(〃) アーム柵渠	(〃) 500×500～800×800	(〃) S. 45	(〃) 老朽化及び土砂吸い出し	
		水 門	(〃) —	(〃) —					
	機 械	排 水 機	(〃) —	(〃) —					
		水 門 及 び 排 水 機	(〃) —	(〃) —					
		排水路及び 排 水 機	(〃) —	(〃) —					
	計		(13) 12	(14.0) 13.5					
	合 計		(13) 12	(14.0) 13.5					

(3) 排水に関する被害状況

変更なし

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降 水 量 (mm)		湛 水 状 況				乾 湿 状 況(ha)						平 均 減 産 量		備考
					湛 水 深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛 水 量 (千m3)	田		畑		その他		作 物 名	減 産 量 (t)	
	乾				湿	乾	湿	乾	湿								
			平均														
			基準年														
			平均	該 当 事 項 な し													
			基準年														
	計																
合 計																	

3. 河川状況
 (1) 河川状況
 変更なし

(第5表-7)

項 目 河 川 名	流 路 状 況	勾 配	断 面	計画洪水量	既往最大洪水量 (m^3/s)	備 考
		該	当 事 項	な し		

(2) 洪水に関する被害状況
 変更なし

(第5表-8)

項 目 区 分	農 用 地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作 物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備 考
過去の最大被害額					
平 均 被 害 額		該	当 事 項	な し	

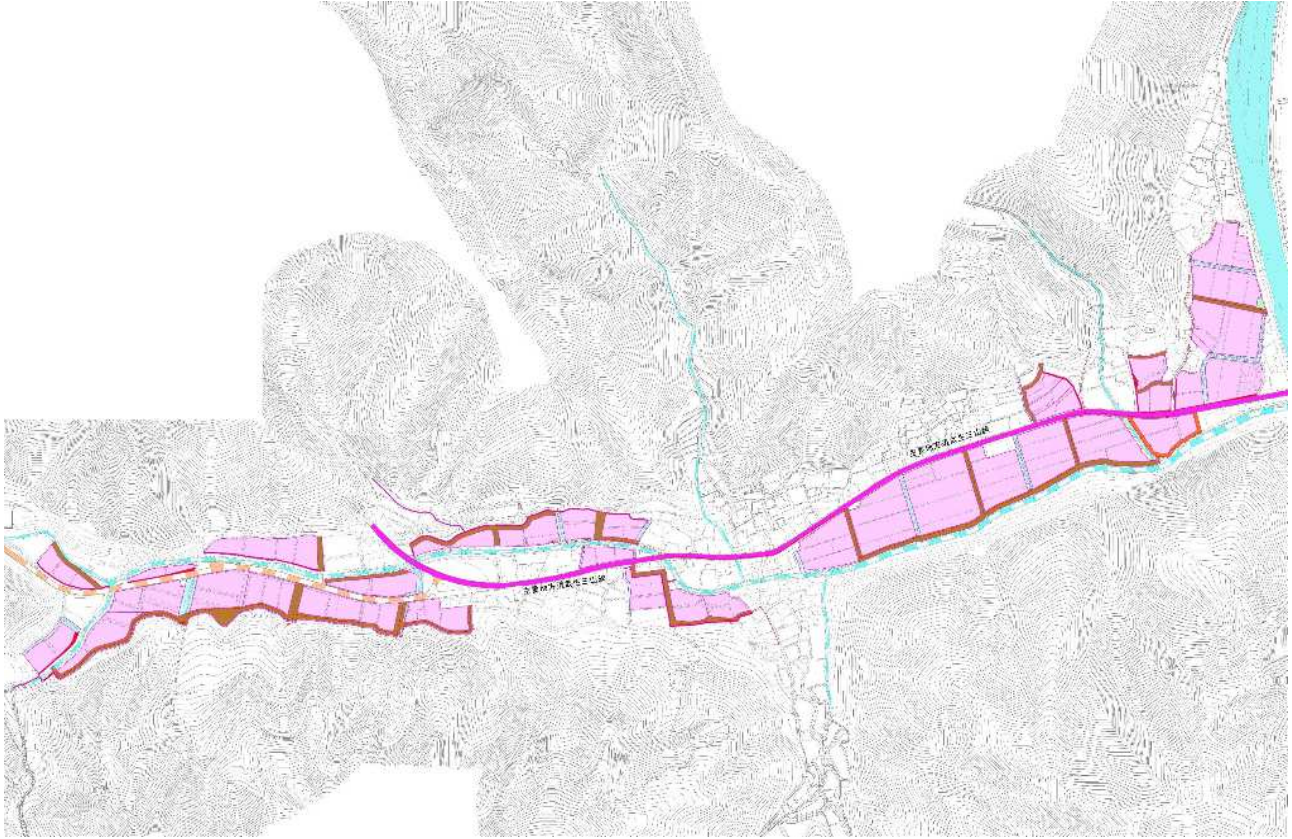
第 4 節 道路概況

1. 道路概況

変更なし

本地区では、主要道路として県道武生美山線が地区内を東西に走っている。本地区における通作、農産物及び農業資材の輸送に係る通行の経路は、ほ場から支線農道を経た後、県道武生美山線を利用して集落、農業用施設へと通じている状況である。また、地区内の農道は、狭小で大型機械の導入が困難な状況である。

変更前



変更後



2. 主 要 道 路 一 覧 表

変更なし

(第 6 表)

No	路 線 名	管理区分別	延 長 (m)	幅 員 (m)		構 造	改修の要否	備 考
				全 幅	有 効			
1	県道武生美山線	福井県	1,500	8.0	7.0	As舗装	否	—
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								

第5節 地 域 農 業 の 概 況

1. 産 業 別 就 業 人 口

変更なし

国勢調査 平成27年10月現在 (第7表-1)

項 目	総 数	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気 ガス 熱供給 水道業	運輸 通信業	卸売 小売業 飲食店	金融 保険業	不動産業	サービ ス業	公務	その他	備考
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
池 田 町	1,271	122	23	3	—	131	303	3	49	132	12	5	427	53	8	国勢調査
計	1,271	122	23	3	—	131	303	3	49	132	12	5	427	53	8	
比率 (%)	100.0	9.7	1.8	0.2	—	10.3	23.8	0.2	3.9	10.4	0.9	0.4	33.6	4.2	0.6	

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

変更なし

農業センサス 平成27年2月現在 (第7表-2)

項 目 市町村名	農 家 総 戸 数 (戸)	経 営 耕 地 広 狭 別 農 家 数 (戸)											一戸当たり平均農用地面積(ha)						耕地の 分散状況		専兼業別農家数 (戸)			備 考
		例外規定 の適用を 受けるも の	0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 ～ 20.0	20.0 ha 以上	自給的 農 家	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	一戸 当 団 地 数	団地当 面 積 (ha)	専 業	兼 業		
																						第一種	第二種	
池 田 町	319	2	66	58	19	4	2	3	2	6	－	157	1.35	0.28	－	1.63	－	1.63	－	－	33	17	112	
計	319	2	66	58	19	4	2	3	2	6	－	157	0.45	0.09	0.00	0.54	－	0.54	－	－	33	17	112	
比率 (%)	100.0	0.6	20.7	18.2	6.0	1.3	0.6	0.9	0.6	1.9	－	49.2	83.0	17.0	0.0	100.0	－	100.0	－	－	20.4	10.5	69.1	

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

変更なし

農業センサス 平成27年2月現在 (第7表-3)

項 目	動 力 農 機 具								主 要 家 畜							
	トラクター		田 植 機		コンバイン				乳用牛		肉用牛		採卵鶏			
	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (頭)	戸 数 (戸)	数 量 (頭)	戸 数 (戸)	数 量 (百羽)	戸 数 (戸)	数 量 (頭)	戸 数 (戸)
池 田 町	222	195	124	120	33	86			X	1	X	5	X	1		
計	222	195	124	120	33	86			X	1	X	5	X	1		
100戸当数量(台、頭)	114		103		38											
利用戸数割合(%)																

4. 主要作物作付け状況

変更なし

(平成27年 2月現在)

(第7表-4)

市 町 村 名				池 田 町						計	平 均	作付率	備 考
総耕地面積(ha)				429						429	429		
総本地面積(ha)				410						410	410		
区 分				作 付 面 積	単 位 面 積	作 付 面 積	単 位 面 積	作 付 面 積	単 位 面 積	作 付 面 積	単 位 面 積	(%)	
作物名				(ha)	当 たり 収 量	(ha)	当 たり 収 量	(ha)	当 たり 収 量	(ha)	当 たり 収 量		
田	表 作	水 稲		294	435					294	435	71.7	福井農林水産
	裏 作	大 豆		9	56					9	56	2.2	統計年報
	裏 作	そ ば		48	13					48	13	11.7	
	小 計			351						351			
畑	春 夏 作												
	秋 冬 作												
	小 計												
樹園地													
計				351						351			
市 町 村 別 延べ作付率(%)				85.6						85.6			

5. 農業の動向

変更なし

(平成27年 2月現在)

(第7表-5)

項 目	農 家			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			動 力 農 機 具			地域指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農 機 具	B	A		
変化の状況 (C年を100とする指数)	総 農 家 数	77	60	耕 地	100	99	水 稲	95	90	乳 牛	—	—	田 植 機	45	43	池田町 農業振興指定 S48.10.5	A:平成27年 B:平成22年
	専 業 農 家	70	50	田	88	88	麦 類	—	—	肉 用 牛	180	X	動 耕 耘 機	—	—		
	第 一 種 兼 業 農 家 単	82	77	畑	110	112	豆 類	100	150	豚	—	—	トラクター	54	59		
	第 二 種 兼 業 農 家 単	78	61	樹 園 地	—	—				採 卵 鶏	—	—	バインダ	—	—		
	農 業 従 事 者 数	78	56	草 地	—	—							コンバイン	47	54		
変化の理由	農業離れ及び担い手への 農地集積			転用等による農地の 改廃			作 付 体 系 の 変 化			酪 農 離 れ			農業機械の共同利用 及び農業経営の組織化				

第6節 地域環境の概況

変更なし

本地区は、山林を背景に一級河川足羽川、清水谷川等の河川沿いに広がる田園と豊かな水資源を有している地域である。また、山地と農地と河川のネットワークが創出された自然環境に恵まれた地域である。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨 変更なし

本事業により、区画整理および暗渠排水による農地の汎用化を図る。また、老朽化した用排水路および農道を整備することで、用水不足を解消し、水管理および施設の管理の省力化を図る。以上の整備を行い、担い手による農地利用集積を促進し、効率的で安定した農業経営を確立する。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	区 画 整 理												計 (ha)	備考
	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	そ の 他 (ha)	小 計 (ha)	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	そ の 他 (ha)	小 計 (ha)		
(") 区画整理	(12.9) 12.2	(-) 0.2	(") -	(") -	(3.1) 3.5	(16.0) 15.9	(") -	(") -	(") -	(") -	(") -	(") -	(16.0) 15.9	
計	(12.9) 12.2	(-) 0.2	(") -	(") -	(3.0) 3.5	(16.0) 15.9	(") -	(") -	(") -	(") -	(") -	(") -	(16.0) 15.9	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

変更なし

安全な食料の供給、品質・価格の競争時代に対応するため、農業経営の集積を促進し、営農の合理化及び生産性の向上を図り、良質・低コスト米づくりを中心とした水田農業の確立に努める。

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分 区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	備考
区画整理	現 況	(14.0) 13.5	(") -	(") -	(") -	(") -	(") -	(14.0) 13.5	(") -	(") -	(2.0) 2.4	(16.0) 15.9	
	計 画	(12.9) 12.2	(-) 0.2	(") -	(") -	(") -	(") -	(12.9) 12.4	(") -	(") -	(3.1) 3.5	(16.0) 15.9	
	現 況												
	計 画												
計	現 況	(14.0) 13.5	(") -	(") -	(") -	(") -	(") -	(14.0) 13.5	(") -	(") -	(2.0) 2.4	(16.0) 15.9	
	計 画	(12.9) 12.2	(") -	(") -	(") -	(") -	(") -	(12.9) 12.2	(") -	(") -	(3.1) 3.5	(16.0) 15.7	

3. 作付方式 変更なし

(第 9 表-2)

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1 年目												2 年目												3 年目												備 考
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
				月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
区 画 整 理	現 況	水 田	輪換田	(水稲)																								(水稲)												
				(そば)																								(そば)												
	畑利用																																							
	計 画	水 田	輪換田	(水稲)																								(水稲)												
(大豆)																								(大豆)																
				(そば)																								(そば)												
			畑利用																																					

4. 生産計画

(第 9 表-3)

事業名	土地利用区分	項目 作物名	作 付 面 積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり 収穫量(kg/10a)			生 産 量 (t)			同左生産量増減 の内訳 (t)		備考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当 収 量 増 加	
区 画 整 理	水 田	表 作	水 稲	(9.2) 8.9	(8.5) 7.9	(△0.7) △ 1.0	(69.7) 70.1	(70.3) 69.9	(439) 433	(465) 459	(〃) 26	(40.4) 38.5	(39.5) 36.3	(△0.9) △ 2.2	(△0.2) △ 0.3	(△ 3.0) △ 1.9
		裏 作	大 豆	(〃) —	(〃) 2.0	(〃) 2.0	(〃) —	(16.5) 17.7	(52) 77	(52) 77	(〃) —	(〃) —	(1.0) 1.5	(1.0) 1.5	(〃) —	(1.0) 1.5
			そ ば	(4.0) 3.8	(1.6) 1.4	(△2.4) △ 2.4	(30.3) 29.9	(13.2) 12.4	(15) 24	(15) 24	(〃) —	(0.6) 0.9	(0.2) 0.3	(△0.4) △ 0.6	(〃) —	(△0.4) △ 0.6
	畑 利 用	表 作														
		裏 作														
	合 計			(13.2) 12.7	(12.1) 11.3	(△1.1) △ 1.4	(〃) 100.0	(〃) 100.0								

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事 業 名	項目 土地利用区分	作 物 名	作付面積 (ha)	単 位 面 積 当 た り 労 働 投 下 量 (hr/ha)				備 考
				区 分	現 況	計 画	増 減	
区 画 整 理	田	水 稲 (表 作)	(8.5) 7.9	人 力	(") 337.1	(") 401.7	(") 64.6	
				機 械	(") 146.5	(") 146.5	(") －	
		大 豆 (裏 作)	(") 2.0	人 力	(") 276.0	(") 288.3	(") 12.3	
				機 械	(") 99.7	(") 99.7	(") －	
		そ ば (裏 作)	(1.6) 1.4	人 力	(") 149.0	(") 149.0	(") －	
				機 械	(") 63.0	(") 63.0	(") －	
	畑 利 用							
合 計			(12.1) 11.3					

6. 級地別土地利用区分

変更なし

(第9表-5)

土地利用区分	区 分 級地名	農 用 地 造 成 (ha)					干 拓 (ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農 地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)				該 当 事 項 な し							
	(牧草畑)											
	樹園地											
	(桑 園)											
その他												
計												

7. 土地配分計画

変更なし

(第9表-6)

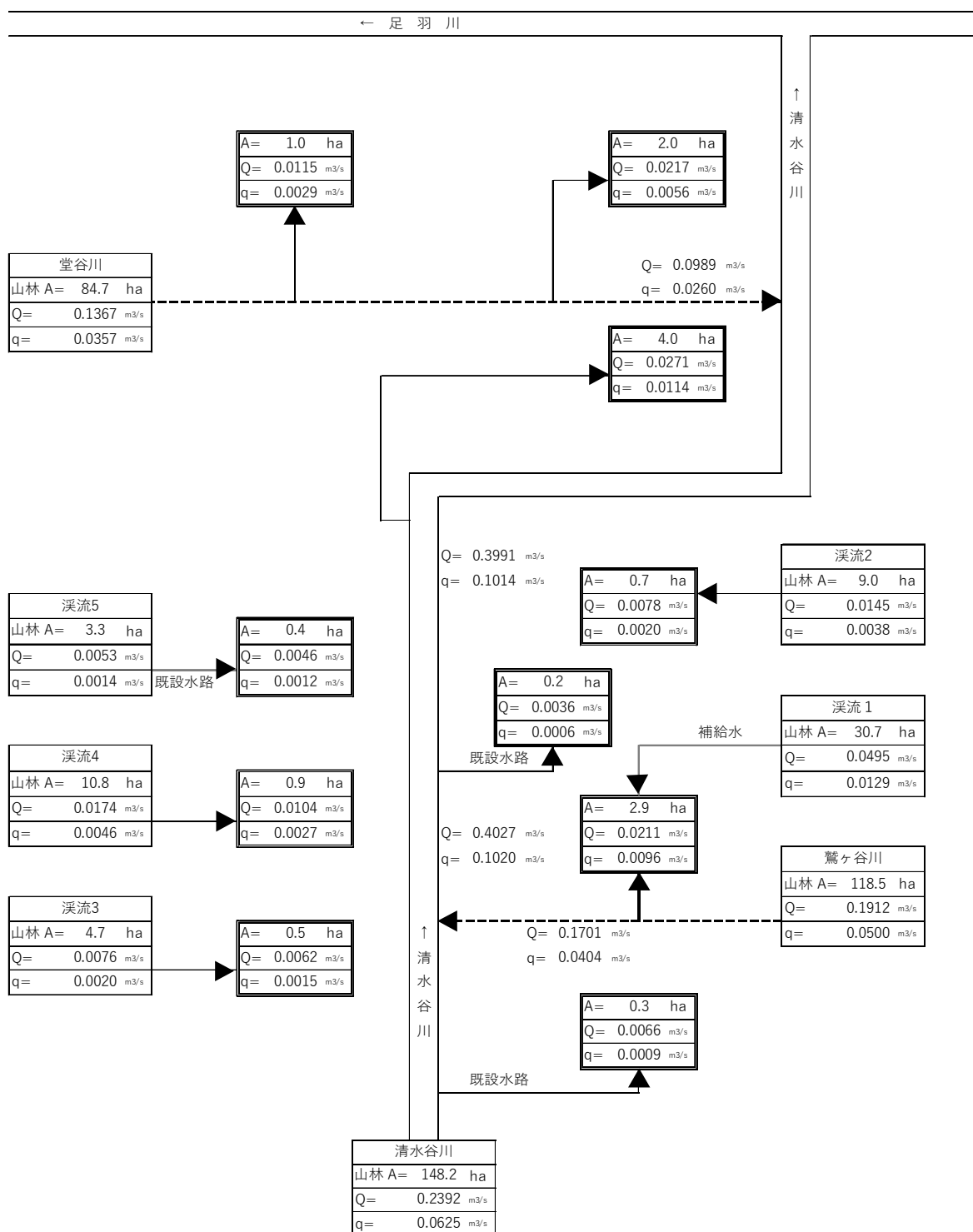
項目 区分	配分戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)								備考
		田	輪換耕地	畑					計	
				普通畑	牧草畑	樹園地				
		()	()	()	()	()	()	()	()	
			該	当	事	項	な	し		
		()	()	()	()	()	()	()	()	

変更なし

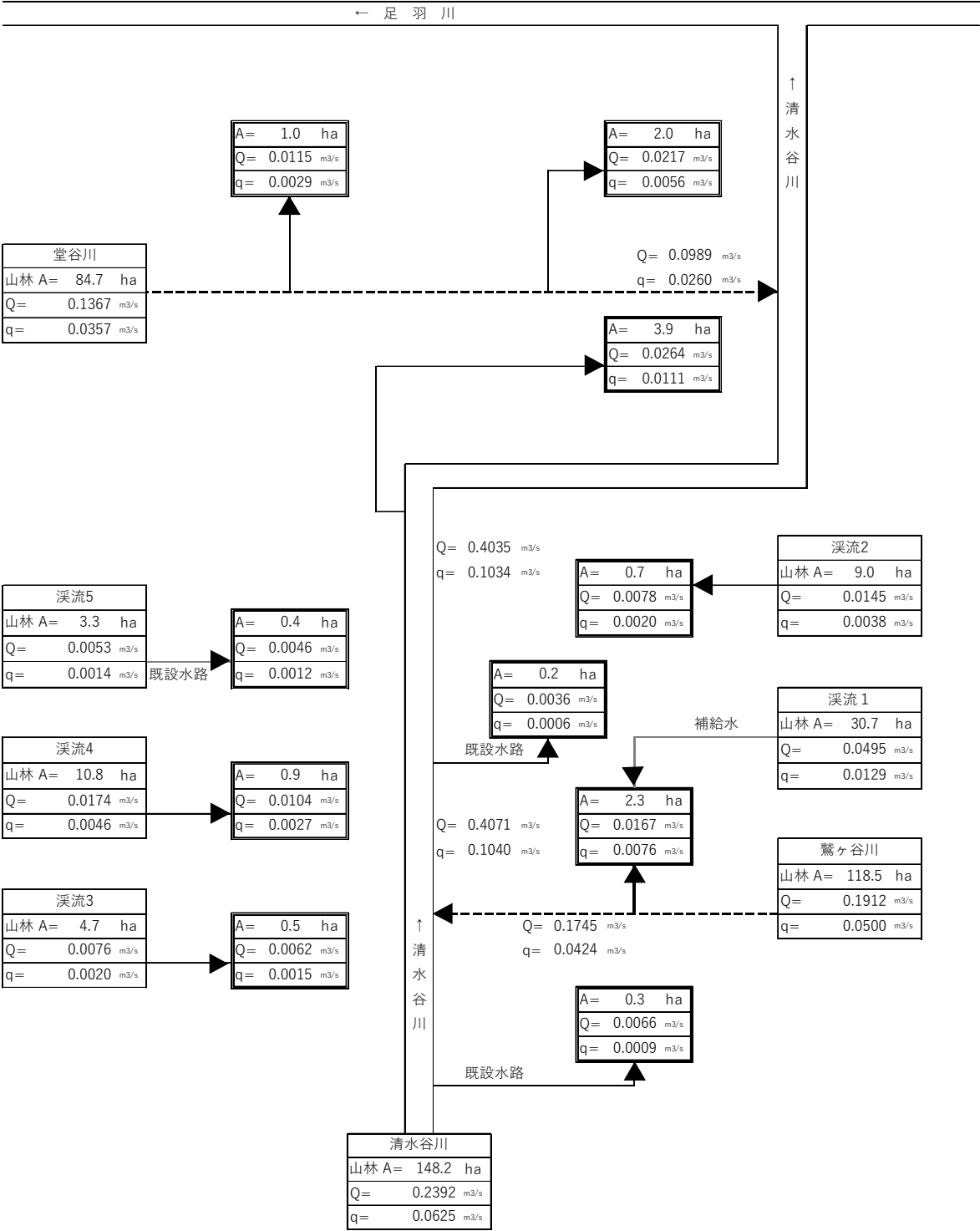
区画整理に併せて、老朽化した用水路を改修するとともに、安定した用水配分、水管理を可能とする。

- ・かんがい方式 : 管水路及び開水路

變更前



変更後



4. 計画用水量

(1) かんがい用水

系統名	項目 種別	面 積 (ha)			水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい		
		事 業 名											
		区 画 整 理		計	普通期	代掻期	面 積	一日当 たり計 画平 均灌 水深	平 均 間 断 日 数	面 積	一日当 たり計 画平 均かん 水深	平 均 間 断 日 数	面 積
計画平 均単位 用水量 (mm/日)	計画代 掻単位 用水量 (mm/日)				(ha)	(mm/日)							
清 水 谷 川	用水	(4.5) 4.4		(4.5) 4.4	(") 22	(") 150	(3.1) 3.0	(") 4	(") 3	(") 1.4			
鷺ヶ谷川	用水	(2.9) 2.3		(2.9) 2.3	(") 22	(") 150	(2.0) 1.6	(") 4	(") 3	(0.9) 0.7			
堂 谷 川	用水	(") 3.0		(") 3.0	(") 22	(") 150	(") 2.1	(") 4	(") 3	(") 0.9			
湊 流 2	用水	(") 0.7		(") 0.7	(") 22	(") 150	(") 0.5	(") 4	(") 3	(") 0.2			
湊 流 3	用水	(") 0.5		(") 0.5	(") 22	(") 150	(") 0.3	(") 4	(") 3	(") 0.2			
湊 流 4	用水	(") 0.9		(") 0.9	(") 22	(") 150	(") 0.6	(") 4	(") 3	(") 0.3			
湊 流 5	用水	(") 0.4		(") 0.4	(") 22	(") 150	(") 0.3	(") 4	(") 3	(") 0.1			
計		(12.9) 12.2		(12.9) 12.2	(")	(")	(8.9) 8.4	(")	(")	(4.0) 3.8			

(第10表-1-1)

その他		消費水量	損失率	粗用水量		備考
計画平均 単位用水量 (mm/日)	面積 (ha)			平均 (m^3/s)	最大 (m^3/s)	
(") —	(") —	(") 0.011	(") 15	(0.0129) 0.0126	(0.0373) 0.0366	
(") —	(") —	(0.008) 0.006	(") 15	(0.0096) 0.0076	(0.0211) 0.0167	
(") —	(") —	(") 0.007	(") 15	(") 0.0085	(") 0.0332	
(") —	(") —	(") 0.002	(") 15	(") 0.0020	(") 0.0078	
(") —	(") —	(") 0.001	(") 15	(") 0.0015	(") 0.0062	
(") —	(") —	(") 0.002	(") 15	(") 0.0027	(") 0.0104	
(") —	(") —	(") 0.001	(") 15	(") 0.0012	(") 0.0046	
		(0.0320) 0.0300		(0.0384) 0.0361	(0.1206) 0.1155	

変更なし

(第 10 表-7)

時 間 別	か ん が い 面 積	水 温		水 質	被 害 量	備 考
		最 高	最 低			
		該 当 事 項		な し		

第4節 排水計画

1 計画基準雨量

変更なし

観測所：福井地方気象台 今庄観測所

観測期間：観測期間：平成元年～平成30年

1 / 1 0 : 146.2 mm/day

1 / 2 : 104.3 mm/day

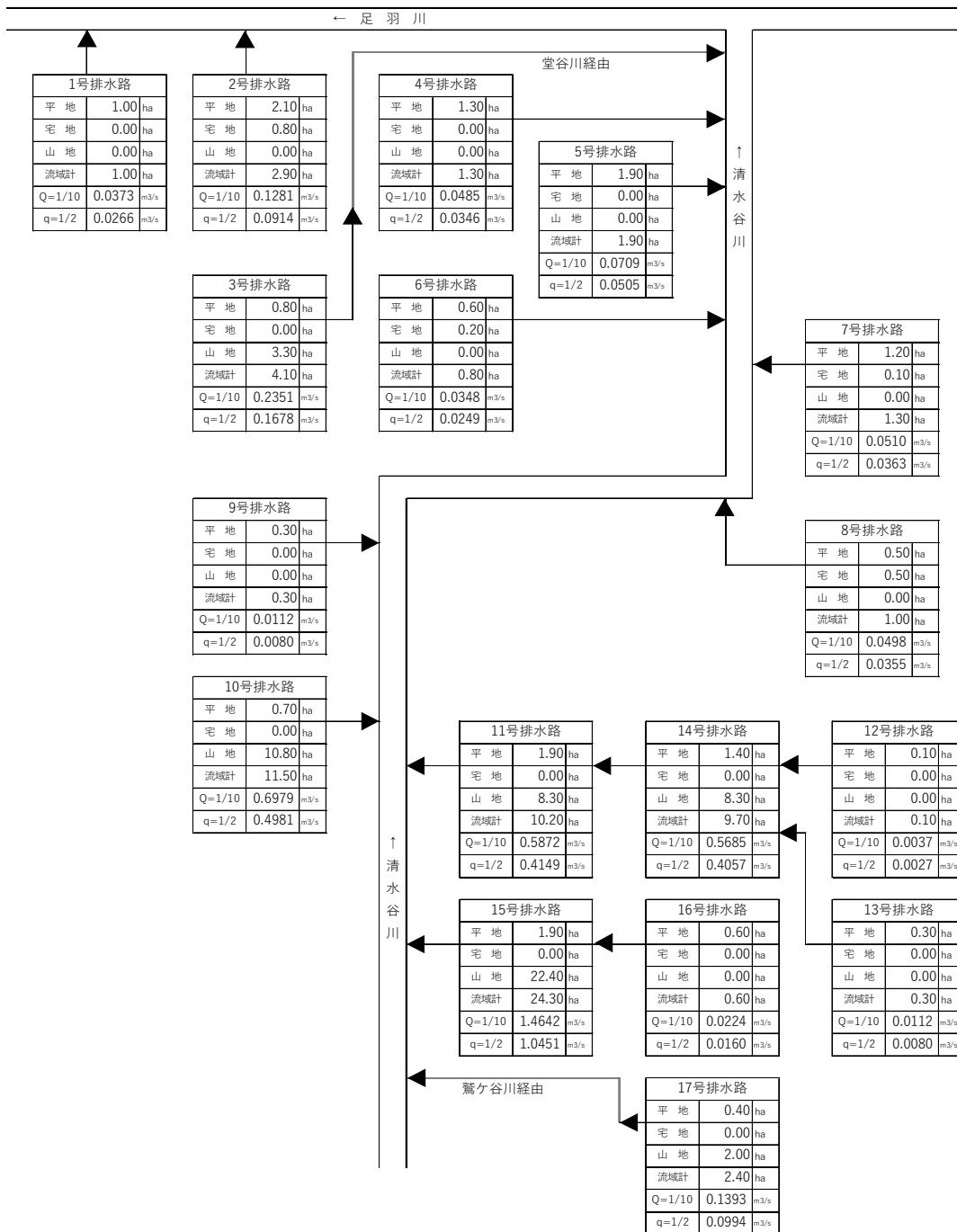
2 計画排水方式

変更なし

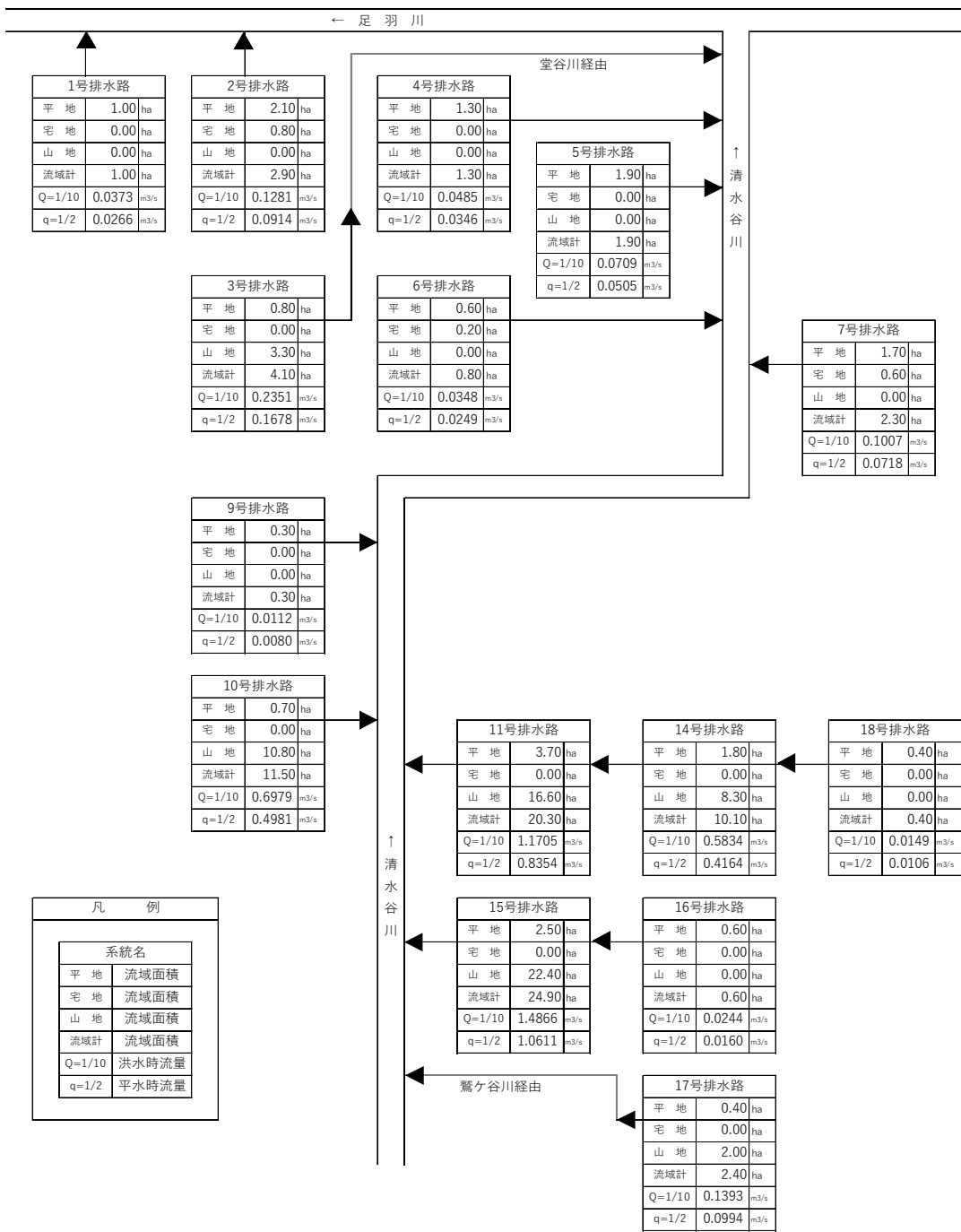
自然排水（開水路）

3 計畫排水系統

变更前



3 計画排水系統
変更後



4. 計画排水量

(第11表-1)

項目 排水 系統名	受 益 面 積 (ha)			流 域 面 積			基準 雨量 (mm)	降 雨 に よ る 直接単位流出量 (㎡/s/k㎡)			基底流出量 (㎡/s/k㎡)		全排水量 (㎡/s)			単位排水量 (㎡/s/ha)		
	事 業 名			(ha)				平地	宅地	山地	平地	山地	平地	宅地	山地	平地	宅地	山地
	区画整理	その他	計															
清水谷川排水	(9.3) 8.6	(2.4) 3.0	(11.7) 11.6	(") 12.7	(") 0.8	(") 49.8	(") 146.2	(") 3.73	(") 6.22	(") 6.22	(") -	(") -	(") 0.474	(") 0.050	(") 3.098	(") 0.037	(") 0.062	(") 0.062
鷺ヶ谷川排水	(") 0.3	(") 0.1	(") 0.4	(") 0.4	(") -	(") 2.0	(") 146.2	(") 3.73	(") 6.22	(") 6.22	(") -	(") -	(") 0.015	(") -	(") 0.124	(") 0.037	(") 0.062	(") 0.062
堂谷川排水	(") 0.6	(") 0.2	(") 0.8	(") 0.8	(") -	(") 3.3	(") 146.2	(") 3.73	(") 6.22	(") 6.22	(") -	(") -	(") 0.030	(") -	(") 0.205	(") 0.037	(") 0.062	(") 0.062
足羽川排水	(") 2.7	(") 0.4	(") 3.1	(") 3.1	(") 0.8	(") -	(") 146.2	(") 3.73	(") 6.22	(") 6.22	(") -	(") -	(") 0.116	(") 0.050	(") -	(") 0.037	(") 0.062	(") 0.062
	(12.9) 12.2	(3.1) 3.7	(16.0) 15.9	(") 17.0	(") 1.6	(") 55.1							(") 0.634	(") 0.100	(") 3.427			

5. 排水対策

(1) 排水水門

変更なし

(第11表-2)

項 目 名 称	流域面積 (km ²)	受 益 面 積 (ha)			計 画		排 水 本 川			備 考
		事 業 名			排水量 (m ³ /s)	地区内たん水深 (m)	名 称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
				計						
					該 当	事 項	な し			

(2) 排水機

変更なし

(第11表-3)

項 目 名 称	流域面積 (km ²)	受 益 面 積 (ha)					排 水 本 川				備 考	
		事 業 名			排水量 (m ³ /s)	地区内たん水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全排水量 (m ³ /s)		
				計								
					該 当	事 項	な し					

(3) 排水路

(第11表-4)

項 目 名 称	流域面積 (km ²)	受 益 面 積 (ha)			計 画 排水量 (m ³ /s)	延 長 (km)	構 造	排 水 本 川			備 考
		事 業 名		計				名 称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
		区画整理									
清水谷川排水	(") 0.633	(9.3) 8.6		(9.3) 8.6	(") 3.621	(1.5) 1.9	(HF-500×500～HF-800×800) HF-500×500～HF-700×700	(") 清水谷川	(") －	(") －	
鷺ヶ谷川排水	(") 0.024	(") 0.3		(") 0.3	(") 0.139	(") 0.1	(") HF-500×500	(") 鷺ヶ谷川	(") －	(") －	
堂谷川排水	(") 0.041	(") 0.6		(") 0.6	(") 0.235	(") 0.1	(") HF-500×500	(") 堂谷川	(") －	(") －	
足羽川排水	(") 0.039	(") 2.7		(") 2.7	(") 0.165	(") 0.3	(") HF-500×500	(") 足羽川	(") －	(") －	
計	(") 0.737	(12.9) 12.2		(12.9) 12.2	(") 4.161	(2.0) 2.4					

(4) その他

変更なし

該 当 事 項 な し

6. たん水検討

変更なし

該 当 事 項 な し

第5節 道路計画

1. 道路及び索道

(1) 道 路

(第12表-1)

項 目 路線名	幅 (有効) × (m)	延 長 (km)	構 造	既設道路との関係	備 考
農道1	4.0 (3.0) ×	(0.78) 1.11	(") A s 舗 装	(") 既設道路に接続	
農道2	5.0 (4.0) ×	(0.92) 0.94	(") A s 舗 装	(") "	
農道3	4.0 (3.0) ×	(1.30) 0.68	(") 砂 利 舗 装	(") "	

(2) 索 道 変更なし

(第12表-2)

項 目 路線名	能 力 (t/hr)	延 長 (m)	接 続 道 路 名	備 考
	該 当	事 項	な し	

2. 路線配置図

変更なし

別 添 計 画 平 面 図 参 照

第6節 農用地造成計画

1. 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

変更なし

(第13表-1)

項 目 土地利用区分	主 要 作 物	自 然 傾 斜	耕 地 の 形 態	標 準 区 画 の 形 状	備 考
	該	当	事	項	な し

(2) 末端道水路配置図

変更なし

該 当 事 項 な し

2. 土壌改良

変更なし

(第13表-2)

項目 区分	面積 (ha)	土 壌 統(区)名	P H		置換酸度 (Y1)	りん酸 吸収係数 (mg/100g)	h a 当たり所要量			備 考
			H ₂ O	KCl			石灰 (t)	りん酸質 資材(t)	有機質 資材(t)	
			該	当	事	項	な	し		

第7節 洪水調節計画

1. 計画基準雨量

変更なし

該 当 事 項 な し

2. 計画洪水量及び調節量

変更なし

(第14表-1)

地点	流域面積 (km ²)	洪水到達 時間 (hr)	計画 洪水量 (m ³ /s)	安全 洪水量 (m ³ /s)	必要 調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節量 (m ³ /s)	ピーク時 調節後 流量 (m ³ /s)	調節後 最大流量 (m ³ /s)	調節前後 の最大 流量の差 (m ³ /s)	最大 調節量 (m ³ /s)
			該	当	事	項	な	し		

3. 貯 水 池

変更なし

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積(Km ²)		計画洪水量 (m ³ /s)	貯水量(千m ³)			計画調節 流量(m ³ /s)	可能調節 流量(m ³ /s)	備 考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			
			該	当	事	項	な	し	

4.洪水調節検討

(1) 河川改修計画との関係

変更なし

該 当 事 項 な し

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響

変更なし

該 当 事 項 な し

(3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

変更なし

該 当 事 項 な し

5.管理計画

(1) 管理機構

変更なし

該 当 事 項 な し

(2) ダム管理操作上の各種基準

変更なし

該 当 事 項 な し

(3) 洪水調節要領

変更なし

該 当 事 項 な し

第8節 干拓計画

変更なし

(第15表)

項 目 名 称	延長 (m)	計画高潮(水)位 (T. P. m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (hPa)	備 考
		該 当 事 項 な し				

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長 辺 × 短 辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備 考
(") 100 × 100	(") 1.0	(") 1.0	(7.8) 8.2	(") 1.3	
(") 100 × 70	(") 0.7	(") 5.7	(44.2) 46.7	(") 1.3	
(") 75 × 40	(") 0.3	(3.7) 3.0	(28.7) 24.6	(") 0.7	
(") 50 × 40	(") 0.2	(") 2.5	(19.4) 20.5	(") 0.7	
計 - - - - -		(12.9) 12.2			

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面 積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱 い 深 (cm)	土 量 (m ³)	備 考
(12.9) 12.2	(") 耕土確保	(") 30	(39,000) 37,000	

(3) 末端道水路配置図

変更なし

別 添 計 画 平 面 図 参 照

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統 (区) 名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 ($\text{m}^3/\text{s}/\text{ha}$)	計画後の 地下水位 (m)	集水渠出口以 下の排水方法	備 考
	区画整理		計						
(")	(12.9)		(12.9)	(")	(")	(")	(")	(")	
本暗渠	0.8		0.8	G60.G61	50.0	0.0061	0.5	自然排水	
計	(12.9)		(12.9)						
	0.8		0.8						

(2) 心土破碎

(第16表-3-2)

変更なし

項目 区分	面積 (ha)			土壌統 (区) 名	土 壤 硬 度	備 考
	区画整理		計			
				該 当 事 項	な し	
計						

3. 客 土

変更なし

(第16表-4)

項目 区分	面積 (ha)			土壌統 (区) 名	減水深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a当たり 客土量 (m^3)	土壌の性質		備 考
	区画整理		計		現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地	採土地 (客土材料)	
				該 当 事 項	な し							
計												

4. 農地保全

(1) 防災林

変更なし

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間 隔 (m)	備 考
	該 当 事 項	な し		

(2) 排水工

変更なし

(第16表-5-2)

項目 名称	基準雨量 (mm/日)	土 性	流出率	排 水 量		備 考
				単位排水量 ($\text{m}^3/\text{s}/\text{ha}$)	全排水量 (m^3/s)	
		該 当 事 項	な し			

(3) 侵食 (崩壊) 防止工

変更なし

(第16表-5-3)

項目 施設名	位 置	支配面積 (ha)	機 能	備 考
	該 当 事 項	な し		

第10節 老朽ため池改修計画

1.洪水吐改修計画

- (1) 計画基準雨量
変更なし

該 当 事 項 な し

- (2) 計画洪水量
変更なし

該 当 事 項 な し

2.堤体補強計画
変更なし

該 当 事 項 な し

3.取水施設改修計画
変更なし

該 当 事 項 な し

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1. 貯水池

変更なし

(第17表-1)

名称				位置						備 考
型式	流域面積 (km ²)		堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (千m ³)	基礎地盤地質	貯水量 (千m ³)			
	直接	間接					総貯水量	有効貯水量		
堤 体		該 当	事 項	な し						
洪水吐	型 式		洪水量 (m ³ /s)	取水施設	型式	取水量 (m ³ /s)	放流施設	型式	放流量 (m ³ /s)	
					水 路 流 入 式					

2. 頭首工

変更なし

(第17表-2)

名 称	位 置				備考		
型 式	提 高 (m)	提 長 (m)			取 水 位 (m)	取 水 量 (m ³ /s)	付帯施設
		固 定 部	可 動 部	計			
		該	当	事 項	な	し	

3. 揚水機

変更なし

(第17表-3)

項 目 名 称	位 置	揚水量 (m ³ /s)	揚 程 (m)		揚 水 機			原 動 機			備 考
			全揚程	実揚程	型 式	口径 (mm)	台数 (台)	型 式	動 力 (kW)	台 数 (台)	
		該	当	事 項	な	し					

4. 用水路

(第17表-4)

項 目 水路名	かんがい面積(ha)			通水量 (m ³ /s)	延 長 (km)			構 造	勾配	主要構造物	備 考
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	計				
	区画整理		計								
(〃) 支線用水路	(12.9) 12.2		(12.9) 12.2	(0.1206) 0.1155	(1.9) 1.2	(2.8) 3.0	(4.7) 4.2	(〃) BF、VU	(〃) 1/200	(〃) 仕切弁	
計	(12.9) 12.2		(12.9) 12.2	(0.1206) 0.1155	(1.9) 1.2	(2.8) 3.0	(4.7) 4.2				

5. その他かんがい施設

変更なし

該 当 事 項 な し

第2節 排水施設

1. 排水水門

変更なし

(第18表-1)

項目 名称	位置	型式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m^3/s)	備考
		該 当 事 項 な し					
計							

2. 排水機

変更なし

(第18表-2)

項目 名称	位置	排水量 (m^3/s)	揚程 (m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 (kW)	台数 (台)	
			該 当 事 項 な し								
計											

3. 排水路

(第18表-3)

項 目 水路名	受 益 面 積 (ha)			排水量 (m^3/s)	延 長 (km)			構 造	勾配	主要構造物	備 考
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	計				
	区画整理		計								
(") 支線排水路	(12.9) 12.2		(12.9) 12.2	(") 4.161	(2.0) 2.4	(") －	(2.0) 2.4	(") 排水フリューム	(") 1/200		
計	(13.0) 12.2		(13.0) 12.2	(") 4.161	(2.0) 2.4	(") －	(2.0) 2.4				

4. その他排水施設

変更なし

該 当 事 項 な し

第3節 道路及び索道

1. 道 路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項 目 区 分	路 線 名	幅(有効)×延長 (m) (km)	構 造	付 帯 構 造 物			最 急 勾 配 (%)	同左の 延 長 (m)	最小曲 線半径 (m)	備 考
				名 称	構 造	数 量 (箇所)				
支 線	農道1	4.0 (3.0) × 1.11 (0.78)	A s 舗装 (")	— (")	— (")	— (")	— (")	— (")	— (")	
	農道2	5.0 (4.0) × 0.94 (0.92)	A s 舗装 (")	— (")	— (")	— (")	— (")	— (")	— (")	
	農道3	4.0 (3.0) × 0.68 (1.30)	砂利舗装 (")	— (")	— (")	— (")	— (")	— (")	— (")	
計		(3.0) 2.7								

(2) 道路主要構造物

変更なし

(第19表-2)

項 目 路線名	名 称	規 模 構 造	延 長 (m)	箇 所 数 (箇所)	備 考
		該 当 事 項	な し		

2. 索 道

変更なし

(第19表-3)

項 目 名 称	延 長 (m)	高 低 差 (m)	能 力 (t/hr)	原 動 機		備 考
				形 式	動 力	
		該 当 事 項	な し			

第4節 農用地造成

1. 農用地造成

(1) 抜 根

変更なし

(第20表-1)

項 目 区 分	樹 種	樹 径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
		該 当 事 項	な し			
計						

(2) 除 礫

変更なし

(第20表-2)

項 目 区 分	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m³/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
		該 当 事 項	な し		
計					

(3) 開墾作業

変更なし

(第20表-3)

項 目		面 積 (ha)	工 法	備 考
区 分	造成工法			
地 目				
		該 当 事 項 な し		
計				

(4) 地目変換

変更なし

(第20表-4)

項 目		面 積 (ha)	工 法	備 考
区 分				
		該 当 事 項 な し		
計				

(5) 末端用水路等

変更なし

(第20表-5)

項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
区 分				
	該 当 事 項 な し			

(6) 末端排水路等

変更なし

(第20表-6)

項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
区 分				
	該 当 事 項 な し			

2. 土壌改良

変更なし

(第20表-7)

項 目	面 積	石 灰 量	りん酸質資材量	有機質資材量	備 考
区 分	(ha)	(t)	(t)	(t)	
	該 当 事 項 な し				
計					

第5節 洪水調節施設

1. 貯水池

変更なし

該 当 事 項 な し

2. 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

変更なし

(第21表-2)

名称			位置	長 (m)			計画洪水位 (m)	付帯施設	備 考
			堤	固定部	可動部	計			
型式	集水面積 (km ²)	堤 高 (m)							
		該	当	事	項	な	し		

(2) 導水路

変更なし

(第21表-3)

項目 水路名	通水量 (m ³ /s)	延 長 (m)			構 造	勾 配	備 考
		トンネル	その他	計			
		該	当	事	項	な	し

第6節 干拓施設

1. 堤 防

変更なし

(第22表-1)

項 目 名 称	型 式	延長 (m)	構 造				原地盤標高 (m)		備 考
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平 均	
			該	当	事	項	な	し	

2. 潮止め

変更なし

(第22表-2)

項目 名称	工 法	幅 員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備 考
		該	当	事	項	な	し

3. 付属施設

変更なし

該 当 事 項 な し

4. 埋 立
変更なし

(第22表-3)

区分	項目 面積 (ha)	埋 立 標 高 (m)	埋 立 土 量 (m ³)	施 工 方 法	備 考
		該 当	事 項 な し		

第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標 準 区 画	土 量(m ³)	面 積(ha)	土 量(m ³)	
全 区	(〃) 1.0	(〃) 100 × 100 [100 a]	(〃) —	(12.9) 12.2	(39,000) 37,000	
	(〃) 5.7	(〃) 100 × 70 [70 a]				
	(〃) 3.7	(〃) 75 × 40 [30 a]				
	(〃) 3.0	(〃) 50 × 40 [20 a]				
	(〃) 2.5	(〃) 50 × 40 [20 a]				
計	(12.9) 12.2			(12.9) 12.2		

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

区分	項目 数 量	規 模	構 造	備 考
(〃) 支 線 用 水 路	(4.72) 4.16 km	(〃) BF-300, VU-75～VU-200	(〃) ベンチフリューム、パイプライン	
計	(4.72) 4.16 km			

(3) 末端排水路等

変更なし

(第23表-3)

区 分	項 目 数 量	規 模	構 造	備 考
(〃) 支 線 排 水 路	(1.98) 2.37 km	(〃) 500×500 ～ 800×800	(〃) 排水フリューム	
計	(1.98) 2.37 km			

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第23表-4-1)

項目 区分	面 積 (ha)			集 水 渠				吸 水 渠						集 水 渠 出 口 以下の排水施設			備 考
	事 業 名			勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造	数量 (箇所)	
	区画整理		計														
(〃) 本暗渠	(12.9) 0.8		(12.9) 0.8	(〃) 1/500	(〃) ポリ管	(〃) 50~75	(〃) 106	(〃) 1/500	(〃) ポリ管	(〃) 50~75	(〃) 0.6~0.8	(〃) 7.5	(〃) 1,250	(〃) 水閘	(〃) 紗式	(〃) 273	
計	(12.9) 0.8		(12.9) 0.8														

(2) 心土破碎
変更なし

(第23表-4-2)

区分	項目	対象上層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
		該	当 事 項	な し		
計						

3. 客 土
変更なし

(第23表-5)

区分	項目	面 積 (ha)			客入土量 (m ³)	土取場土量 (m ³)	運搬距離 (km)	運搬方法	備 考
		事	業	計					
		該	当 事 項	な し					
計									

4. 除 礫
変更なし

(第23表-6)

区分	項目	対象上層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
		該	当 事 項	な し		
計						

5. 農地保全
(1) 防風林
変更なし

(第23表-7)

区分	項目	幅 (m)	延 長 (m)	面 積 (ha)	樹 種	植栽本数 (本)	備 考
		該	当 事 項	な し			
計							

(2) 排水路
変更なし

(第23表-8)

区分	項目	延 長 (m)	流 量 (m ³ /s)	構 造	備 考
		該	当 事 項	な し	
計					

(3) 侵食防止工
変更なし

(第23表-9)

名称	項目	構 造	数 量	備 考
		該	当 事 項	な し
計				

第8節 老朽ため池改修施設

1. 貯水池

変更なし

(第24表)

名 称					位 置			
堤 体	型 式	流 域 (km ²)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (m ³)	堤 頂 幅 (m)	貯 水 量 (千m ³)	備 考
			該	当	事	項	な し	
洪水 吐	型 式	排 水 量 (m ³ /s)	規 模 (m)	備 考	取 水 設 備	型 式	取 水 量 (m ³ /s)	備 考

2. 堤体補強施設

(1) のり面保護施設

変更なし

該 当 事 項 な し

(2) 漏水防止工

変更なし

該 当 事 項 な し

第6章 附帯工事計画

変更なし

該 当 事 項 な し

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

換 地 区	着 手	完 了 予 定	備 考
全区	(") 令和 2 年度	(") 令和 7 年度	

第8章 環境との調和への配慮

変更なし

水辺空間の保全では、水生生物の生息環境となる深み工、拡幅工、ワンド工をそれぞれ検討する。また、各施設内には現地河床土の再利用を行う。希少な水生植物が確認された場合には、施工時期に地区内適地へ一時避難や移植を行う。水田と水路間の移動ルートを確保するために、水田魚道や排水路からの脱出スロープを配置する。

施工の際は、建設機械は排出ガス対策型建設機械、低騒音低振動型建設機械の使用に努め、大気環境の汚染及び騒音・振動を防止する他、ドライ施工を心がけ、濁水の発生軽減に努める。また、施工による建設廃材の発生を可能な限り抑制又は、リサイクルする他、野生生物への配慮として、原則、地区内発生土を利用し多様な緑地等の保全に努める。また、生態系調査の結果、保全が必要な動植物が存在する場合には、一時避難等の措置を検討する。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

変更なし

本事業を契機に、農用地等の集団化の向上はもとより、地域農業農村の発展に資するよう換地計画を樹立する。特に同計画をもとに地元権利者との合意形成を図り、利用権設定等を換地と一体的に行い、望ましい経営体に円滑に連坦的農地として集積されるよう換地選定を行う。

第2節 換地区の設定

1. 換地区の名称、所在、面積

変更なし

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)
(") 全工区	(") 池田町：清水谷、柿ヶ原	(16.0) 15.9

2. 換地区を設定する理由

変更なし

該 当 事 項 な し

第3節 換地計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地 積 の 基 準
(") 全工区	(") 換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。 計画変更により新たに地区内になる土地は、土地改良事業変更計画決定の日の土地登記簿地積とする。 但し、上記の日から2ヶ月以内に測量士、測量士補又は、土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接土地所有者の同意書を添付して申し出があった地積とする。 但し、上記の日から2ヶ月以内に測量士、測量士補又は、土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接

2. 用途別予定地積

用途 (取得 予定者) 前・後		非 農 用 地 域 外 に 換 地 す る 土 地												
		田	畑	山 林 ・ 原 野	そ の 他	通常事業施行地域に 含める土地（令第1条 の9（ ）書き）			計	本事業によって 生ずる土地改良 施 設 用 地			創 設 農 用 地	合 計
						土地 改良 施設	そ の 他	小 計		改 良 区	そ の 他	計		
全 区	従前の土地	(14.0) 13.5	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(14.0) 13.5	(") —	(") —	(") —	(") —	(14.0) 13.5
	換 地	(12.9) 12.2	(—) 0.2	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(12.9) 12.4	(") —	(") —	(") —	(") —	(12.9) 12.4
	従前の土地													
	換 地													
	従前の土地													
	換 地													
	従前の土地													
	換 地													
合 計	従前の土地	(14.0) 13.5	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(14.0) 13.5	(") —	(") —	(") —	(") —	(14.0) 13.5
	換 地	(12.9) 12.2	(—) 0.2	(") —	(") —	(") —	(") —	(") —	(12.9) 12.4	(") —	(") —	(") —	(") —	(12.9) 12.4

(単位：ha) (第2.5表-3)

非 農 用 地 区 域 に 換 地 す る 土 地										機 能 交 換 に 係 る 土 地				一 般 国 公 有 地	総 合 計
特 定 用 途 用 地			異 種 目 換 地	創 設 非 農 用 地					合 計	国	県	市 町 村 他	合 計		
				農 施 業 設 経 営 合 用 理 化 地	生 活 上 ・ 施 設 ・ 経 営 用 地	公 施 用 ・ 設 公 用 地	宅 地 等	計							
宅 地	そ の 他	計													
(〃) —	(〃) 118㎡	(〃) 118㎡	(ー) 0.2	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(118㎡) 0.2	(〃) —	(〃) —	(2.0) 2.2	(2.0) 2.2	(〃) —	(16.0) 15.9
(〃) —	(〃) 118㎡	(〃) 118㎡	(0.1) 0.2	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(0.1) 0.2	(〃) —	(〃) —	(3.0) 3.3	(3.0) 3.3	(〃) —	(16.0) 15.9
(〃) —	(〃) 118㎡	(〃) 118㎡	(ー) 0.2	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(118㎡) 0.2	(〃) —	(〃) —	(2.0) 2.2	(2.0) 2.2	(〃) —	(16.0) 15.9
(〃) —	(〃) 118㎡	(〃) 118㎡	(0.1) 0.2	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(〃) —	(0.1) 0.2	(〃) —	(〃) —	(3.0) 3.3	(3.0) 3.3	(〃) —	(16.0) 15.9

3. 農用地集団化の方針

変更なし

(第25表-4)

換地区区分	地帯別、グループ別団地の設定	個人別の換地の方法		
		位置の選択方法	1戸当たりの目標団地数	区画畦畔の取扱い
全工区	営農グループ別集団化	換地は、各人の従前の土地が最も密集した位置を中心に定める。 グループ別集団化との調整を図り、換地の位置を選定し、集団化を図る。	各農家の農用地は、出来るだけ大規模に集団化するものとし、1戸あたりの団地数は、おおむね2団地を目標とする。	固定畦畔

4. 非農用地の換地方法

変更前

(第25表-5)

換地区区名	用 途	非農用地区域の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手法	換地取得予定者	その他
全工区	施設用地	池田町柿ケ原6字4番2	118	特定用途用地換地	池田町	
	宅 地	池田町柿ケ原6字9番1の一部	120	特定用途用地換地	個人	
	機械格納庫	池田町清水谷52字23番	1,190	異種目換地	個人	

変更後

(第25表-5)

換地区区名	用 途	非農用地区域の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手法	換地取得予定者	その他
全工区	施設用地	池田町柿ケ原6字4番2	118	特定用途用地換地	池田町	
	機械格納庫	池田町清水谷52字23番	1,190	異種目換地	個人	
	農 舎	池田町柿ケ原6字9番1の一部	120	異種目換地	個人	
	農 舎	池田町清水谷23字17番の一部	190	異種目換地	個人	

第4節 土地の評価及び清算の方法

1. 評 価 の 方 法 変更なし

標準地比準方式

2. 清 算 の 方 法 変更なし

比例地積清算方法

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

区 分 換地区区名	一時利用地の 指 定 予 定 年 度	換 地 計 画 の 決 定 予 定 年 度	換 地 処 分 予 定 年 度	備 考
(") 全工区	(3～5) 令和3～6年度	(6) 令和7年度	(") 令和7年度	

第6節 換地処分の時期に関する特則 変更なし

地区の全部について区画変更工事が完了し、確定測量が行われた時は、土地改良法第96条の4において準用する同法第54条第2項本文の規定にかかわらず換地処分を行う事ができる。

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

事業名 区分		区画整理 (単位：千円)	備考
	整地工	(108,000) 112,516	(4) 令和 7 年度単価
	道路工	(23,000) 60,681	
	用水路工	(105,000) 117,074	
	排水路工	(62,000) 95,238	
	暗渠排水工	(32,000) 3,530	
	小計	(330,000) 389,039	
	測量試験費	(30,000) 38,493	
	換地費	(40,000) 32,468	
	小計	(70,000) 70,961	
	計	(400,000) 460,000	
	地方事務費	(") —	
	総事業費	(400,000) 460,000	
関連事業 (参考)			

(第27表)

(参考)

	(	386,996	)
総費用(現在価値化) :		435,340	千円
	(	518,642	)
総便益額(現在価値化) :		591,841	千円
	(	1.34	)
総費用総便益比 :		1.35	≥ 1.00
	(	"	)
総所得償還率 :		- %	≤ 20 %
	(	3.0	)
増加所得償還率 :		2.6 %	≤ 40 %

(第 28 表)

該 当 事 項 な し

1. 計 画 平 面 図